




自由が丘サンセットエリアにおける車両通行の抑制に向けた社会実験 報告

1. 実施目的及び実施内容

1. 目的

- 現在、自由が丘に関連する各団体が構成される「街づくり連絡調整会」において、30年後の自由が丘において目指すべきまちのあり方を示す『自由が丘未来ビジョン（以下、未来ビジョン）』を検討している（2022年度未策定予定）。
- 未来ビジョンでは、街なかを安全で快適に歩き過ごせる、歩行者を主役とする自由が丘ならではのウォークアブルゾーン（『楽歩（らっぽ）地区』）を駅周辺に設定しようとしている。
- 一方、サンセットエリア（自由が丘1丁目25番、26番、2丁目9番）においては、細街路が買い物客等の回遊の基盤となっているものの、速度を上げて通過する車両等によって、歩行者の安心・安全が損なわれている状況にある。
- そうした状況を踏まえて、『楽歩地区』の一部として想定されるサンセットエリア内において、実験的に車両通行を一定程度抑制し、その効果や課題を明らかにしながら、当地区を含む自由が丘駅周辺における『楽歩（らっぽ）地区』の在り方の検討に役立てていくことを目的とする。

2. 実施日時

- 実施日：令和4年11月28日（月）～12月3日（土）（計6日間）
※日曜日・祝日は既に歩行者天国を実施しているため除く
- 実施時間：12:00～18:00（計6時間）
- 実施エリア：サンセットエリア内の細街路（右図 ）

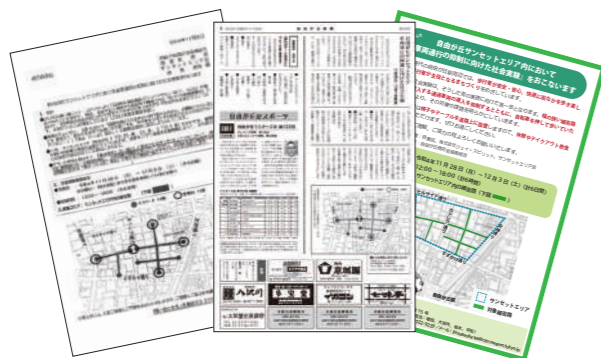
3. 事前周知

【取組内容】

- 周知看板の設置（40か所）（サンセットエリア及び周辺）
- 周知書面の配布（サンセットエリア全戸へのポスティング、自由が丘商店街振興組合の組合員向けの配布）
- 自由が丘新聞第425号（自由が丘商店街振興組合発行）への周知記事の掲載
- 各ホームページへの掲載（自由が丘商店街振興組合、ジェイ・スピリット、目黒区）
- 目黒区公式LINEでの発信
- 目黒消防署、目黒警察署へ事前周知

【取組結果】

- 事前周知が行き届かない方がいらっしまった。



各種周知書類



事前周知看板

4. バリケード・警備員

- サンセットエリア外周道路からの車両進入が可能な箇所にバリケード（13箇所）、警備員（6箇所）を配置することにより、車両通行を抑制した。



5. 車両の通行

【取組内容】

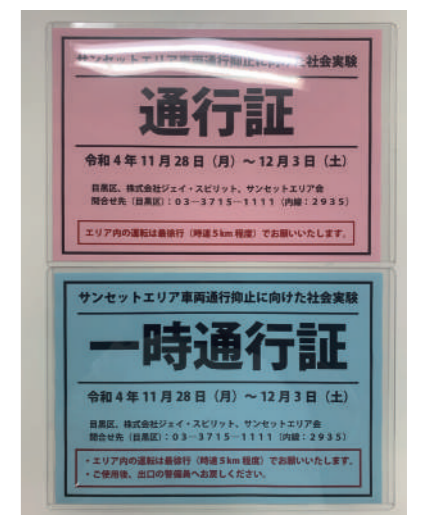
- サンセットエリア内に自家用車庫を持つ方については、事前に「通行証（ピンク）」を配布し、通行を可能とした。
- そのほか実施期間中に、やむを得ない事情により通行が必要な車両については、警備員にその旨を伝えていただき、理由に応じて「一時通行証（水色）」を配布し、通行を可能とした。

一時通行証の配布例：

サンセットエリア内の時間貸し駐車場利用者、工事業者、居住者の送迎、店舗への納品、日用品の配達等

【取組結果】

- 居住者が利用するネットスーパーの車両等が、通行証の発行の仕組みがわからず、通行できないと判断して配達せずに帰ってしまった。
- 通行証の回収漏れがあった。



通行証

1. 実施目的及び実施内容

6. 自転車・バイクの通行

【取組内容】

- 自転車及びバイクの通行については、基本的に降車して手押し通行をお願いし、ご協力いただいた。

【取組結果】

- 警備員や見回りの声掛けによって、概ねの方には手押し通行をして頂けたが、一部にご協力いただけない方がいた。
- エリア内の一部では路上駐輪が行われ、椅子・テーブルが重なり歩行しにくい場所があった。



声かけの様子



手押し通行の様子

7. アンケート調査の実施

●来街者アンケート (計 145 件)

- ・街頭調査 (11月28日火曜日) : 54件
- ・街頭調査 (12月3日土曜日) : 55件
- ・店舗に設置したアンケート用紙 (社会実験期間中) : 33件
- ・Logo フォームによるアンケート (社会実験期間中) : 3件

●サンセットエリア内ビルオーナー・テナントアンケート

- ・配布 : 373件 (11月16日ポスティング)
- ・回収 : 51件 (1月31日時点)
- ・回収率 : 13.6%



来街者アンケートの様子 (街頭調査)

8. 椅子テーブル等の設置

【取組内容】

- 通行や営業に支障が無いと判断される場所に、椅子・テーブル (3箇所)、ベンチ (7箇所) を設置した。

【取組結果】

- 年齢を問わず、エリア内の店舗からのテイクアウト飲食や子ども連れの休憩等で利用されている場面が多く見受けられた。



●椅子テーブル (3箇所)

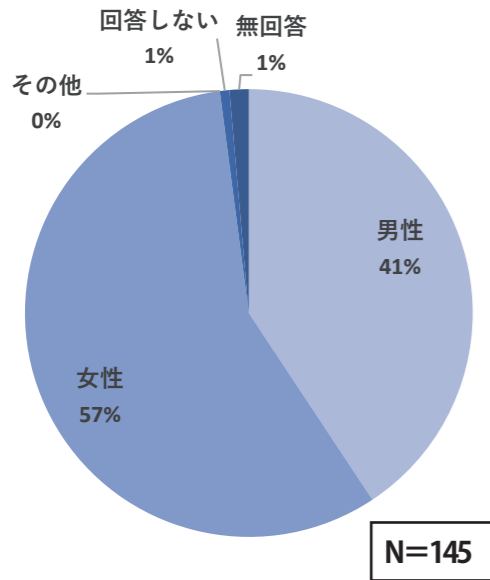
■ベンチ (7箇所)



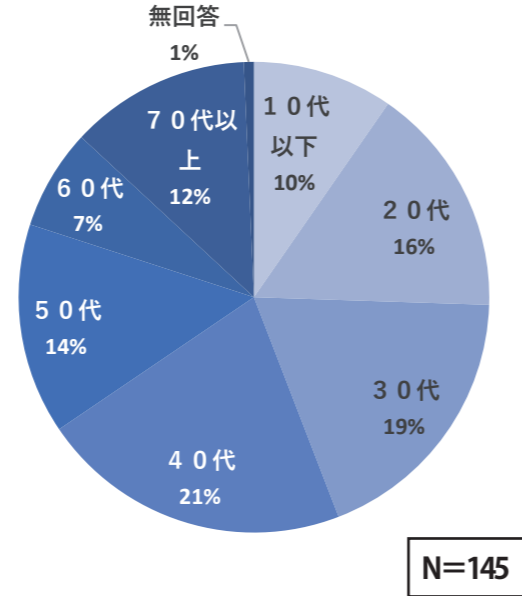
II. アンケート結果（来街者）

回答者属性

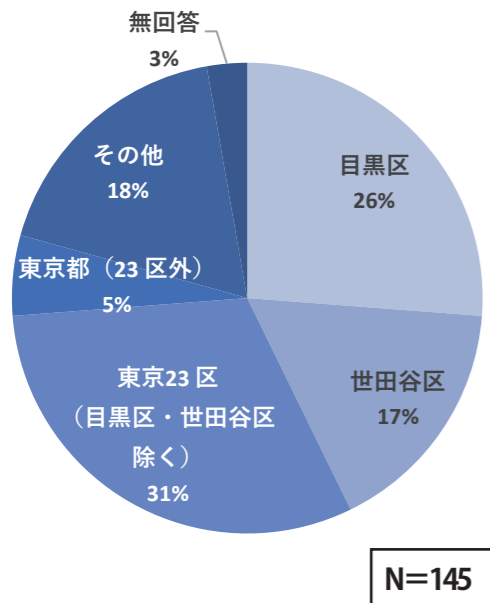
【性別】



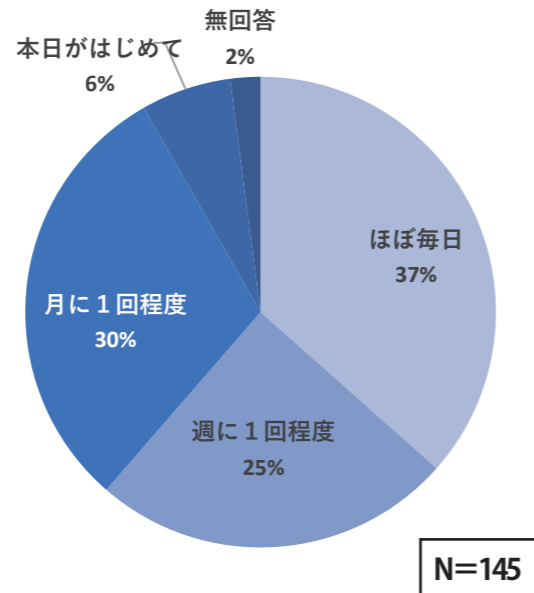
【年代】



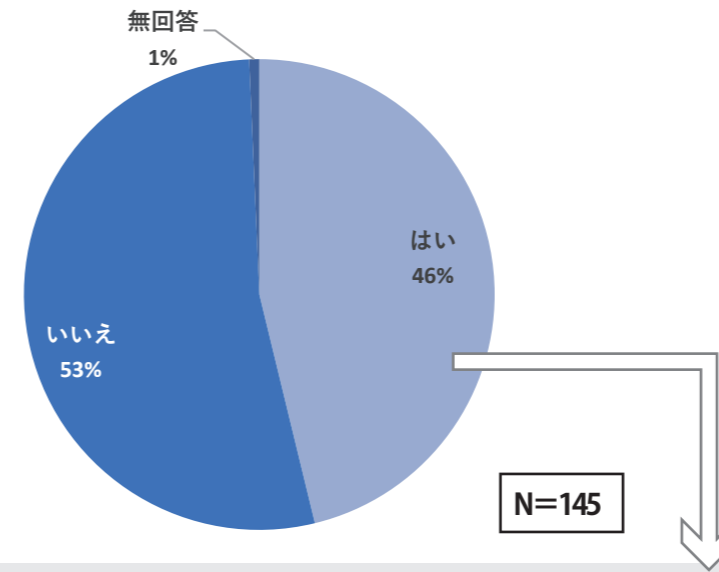
【お住まい】



【自由が丘への来街頻度】



Q1. これまで、自由が丘駅周辺において車両通行によって危険な目にあったことはありますか？ — （当てはまるもの1つ）



【具体的な内容】

●自動車による危険

- ・歩行者優先なのに、スピードを出して先に渡る車が多くて歩きにくい。
- ・車の通行量が多すぎる。
- ・車に轢かれそうになった。
- ・ミラーがぶつかりそうになった。

●自転車による危険

- ・自転車の交通量が多くて怖い。
- ・自転車がふらふらして走ったりしていて怖い。
- ・自転車がぶつかられた。
- ・電動自転車がものすごいスピードで走ってきて、ぶつかりそうになった。
- ・自転車が無理やり通ろうとする傾向がある。
- ・路上駐輪が多い。

●歩行者による危険

- ・人が広がって歩いている。
- ・車両よりも歩きスマホが危険。

●道が狭い・歩道がないことによる危険

- ・車が近くを走っていて怖い。接触しそうになった。
- ・バス・トラックがすれすれで通行するため怖い。
- ・人のスペースが少なく、歩きづらい。

●特定の通り・場所における危険

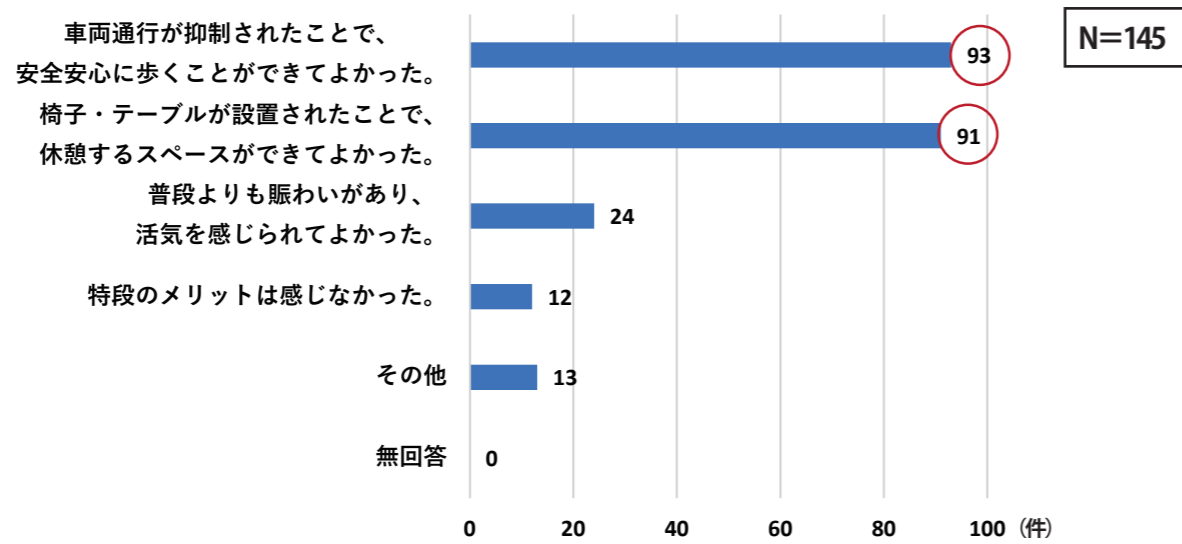
- ・学園通りで歩行者を気にしない車がいる。
- ・自由通りの横断歩道がない場所で車を怖いと感じる。
- ・駅前ロータリーが車通りが多くて危ない。
- ・ガード下・バス通りが危険。
- ・女神通りで路上駐車を避けて通行する車があり、しばしば歩行者が車を避ける必要がある。
- ・サンセット通りが狭い。トラックのサイドミラーが私の右肩にぶつかり、そのまま通過していった。
- ・横断歩道・信号のない交差点。

●子供・子連れで感じる危険

- ・駅周辺の細い道は車が多く、歩道もないため小さな子供といるとヒヤヒヤする。
- ・スクールから子供が飛び出す時があり、制止しても危ない目にあうことがある。
- ・子供が小さい頃に車に轢かれそうになった。
- ・子供連れだと自転車が怖い。

II. アンケート結果（来街者）

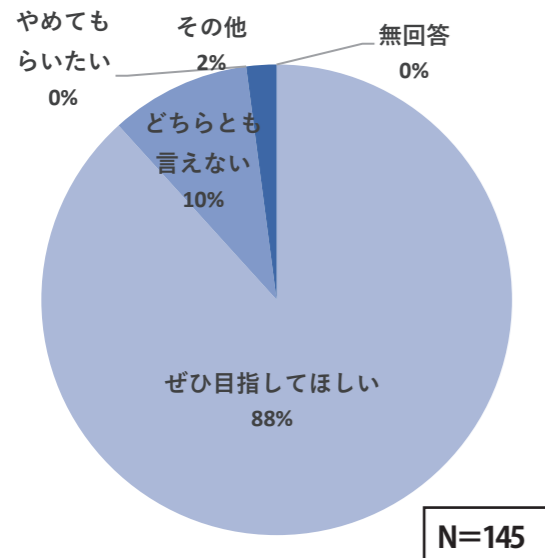
Q2. 今回の社会実験に対してどのような感想をお持ちになりましたか？
（当てはまるもの全て）



【その他の主な意見】

- よかった点
 - ・ 周りを注意して歩くことなく、店を見ることができる。
 - ・ 街並みを見ながら歩けるのが良い。
 - ・ テーブル置くことでマナーが改善された。
 - ・ 正午頃の活気が増した。
- 悪かった点
 - ・ 置いてある椅子に自由が丘らしさを感じられない。
 - ・ テーブルが通行の邪魔になっていて危ない。客は店の中で対応してほしい。
 - ・ 人が通って良いかわからなかった。
 - ・ 自転車が通りづらいのが不便。自転車の置き場所に困る。

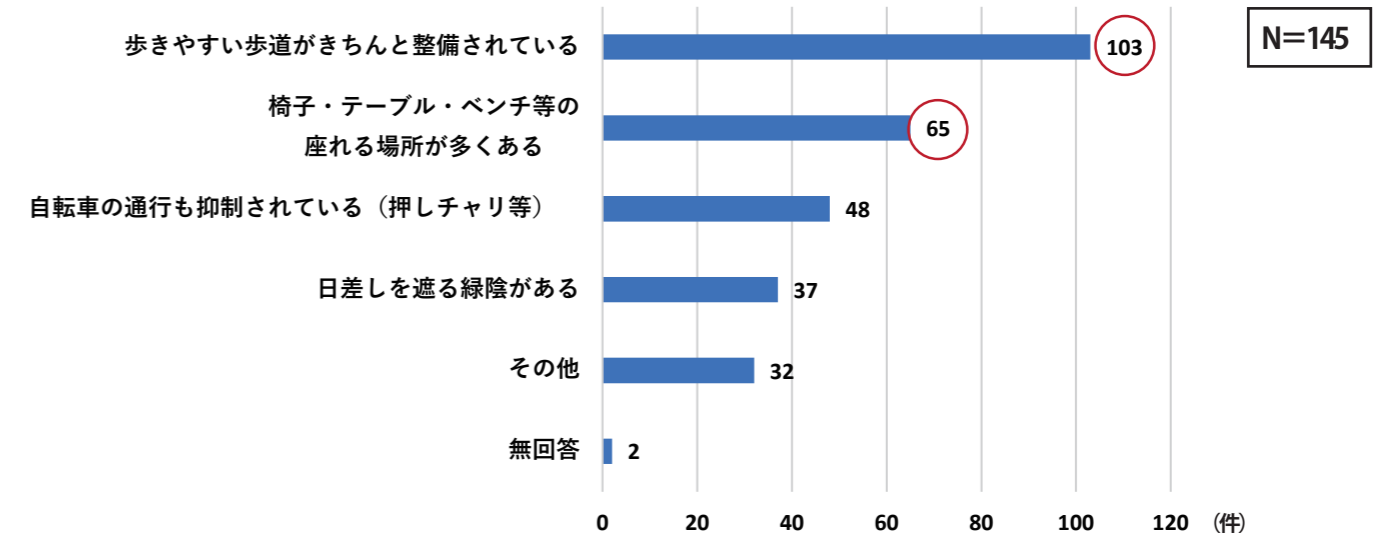
Q3. 自由が丘駅周辺では、人々が安全安心で快適に回遊できる、歩行者を主役とした街を目指したいと考えております。その考えについてどのように感じられますか？（当てはまるもの1つ）



【その他の意見】

- ・ 高齢者は車を利用するから歩行者中心を望まない。歩行者のマナーが悪い。
- ・ 夕方の送迎車の処理、バス通りの歩行者の処理と具体的に決めないと意味がない。

Q4. 歩行者を主役とした街において、どのような環境が望ましいと考えますか？
（当てはまるもの全て）

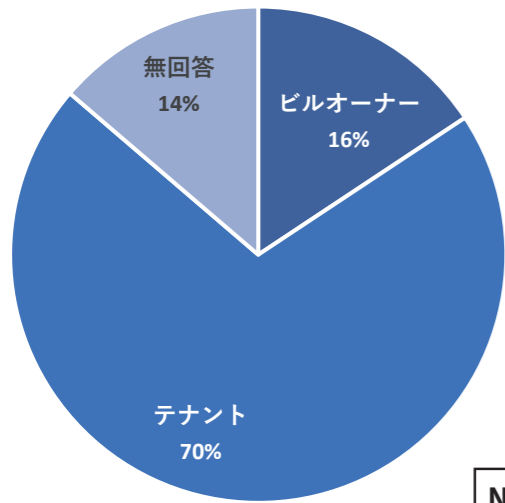


【その他の主な意見】

- 自動車について
 - ・ 車の通行がないこと。
 - ・ 自動車を抑制、スピード制限を設ける。
 - ・ 車道と歩行者専用の道を別にする。
 - ・ 自由が丘らしくて歩きやすいと良い。
 - ・ 土曜など歩行者天国にしてほしい。
 - ・ 居住者の安全の確保・利便性について考える必要がある。社会実験では、車庫がない居住者には通行証が配られなかった。
- 自転車について
 - ・ 自転車を駐輪できる場所も確保してほしい。
 - ・ 自転車の置き方と状況を見た管理が必要。置きっぱなしはダメ。
- 歩行者について
 - ・ 車が通る道で歩行者がはみ出す。ルールを守れるように。
 - ・ 歩行者のマナーをよくする。人が増えてほしくない。再開発の意図が分からない。
- 椅子・テーブルの設置について
 - ・ サンセットエリアでは椅子・テーブルの設置が本当にありがたい。
 - ・ もっとかわいい机・椅子を出してほしい。
 - ・ 車が通る際に、椅子をどかす必要があり、椅子等を道路に置くのは危険。道路ではない場所に設置する。
- その他
 - ・ オープンなお店。
 - ・ ポケットパークがあるととても良い。
 - ・ 電線、電柱が邪魔、狭い。
 - ・ アーケードを作ると楽。
 - ・ ゴミ箱の設置。座れる場所が増えるため、テイクアウトが増えるため。
 - ・ 若者のごみ捨て、マナーの改善。
 - ・ 喫煙スペースの撤去（踏切横、高架下）。
 - ・ 条例などにより、より良いまちづくりをしてほしい。
 - ・ 維持管理に金をかけるなら、他のモノ・コトにお金を使ってほしい。

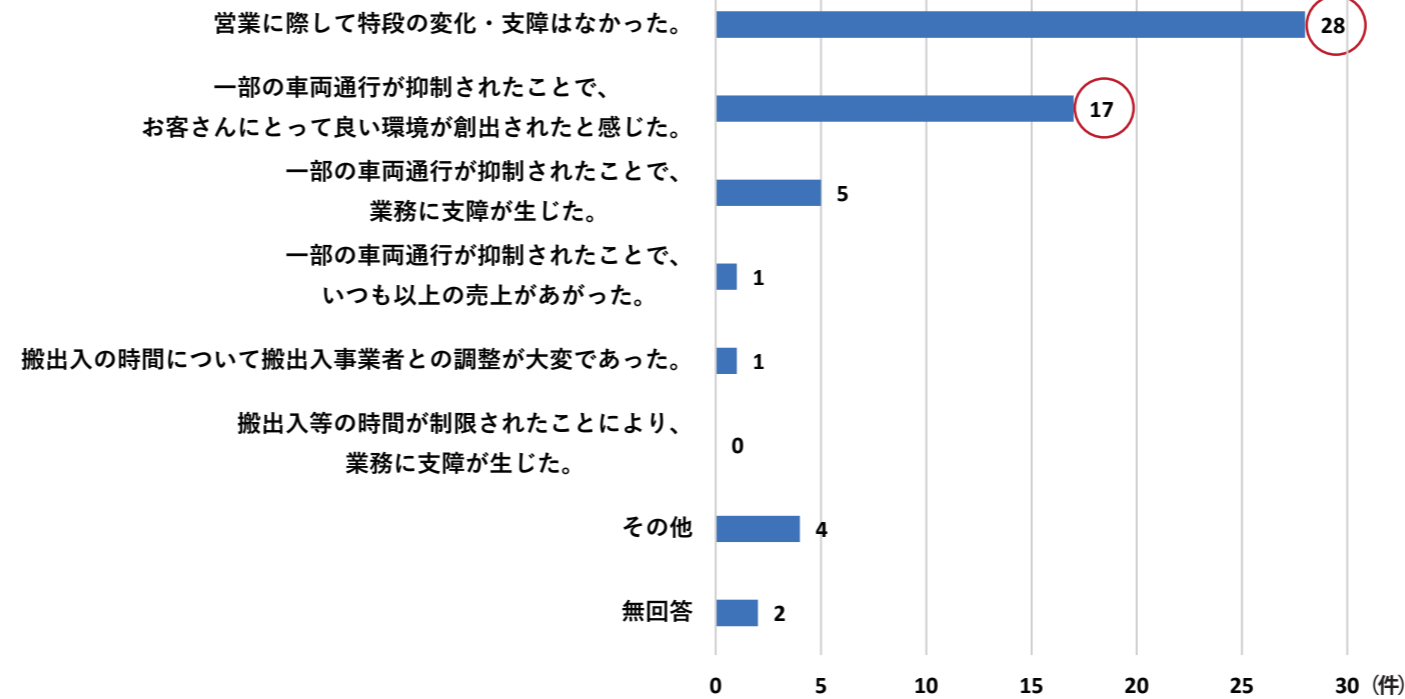
Ⅲ. アンケート結果（サンセットエリア内ビルオーナー・テナント）

回答者属性



N=51

Q1. 今回の社会実験の感想についてお聞かせください（当てはまるもの全て）

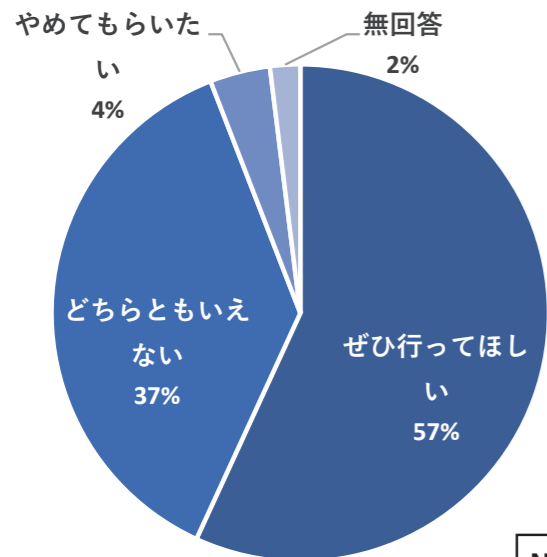


N=51

【その他の主な意見】

- ・当店で車で来店されるお客様が、**駐車場に行く道がわからず困った。**
- ・初日に、**警備員が店前にずっと立っていたため、入りにくさを感じた。**
- ・経済効果のみ考えたアンケートはやめてもらいたい。ビルオーナー・テナントのみに限らず**サンセットエリアに居住する住民にも意見を聞くべき。**
- ・**外出で車を使う際、出入りが非常に不便であった。**

Q2. 歩行者を主役とした街を目指すことについてお考えをお聞かせください（当てはまるもの1つ）



N=51

【ぜひ行ってほしいと回答した理由】

- ・サンセットエリアの特色の1つとして**定着**させたい。
- ・自由が丘という街の魅力を向上するため。コロナで元気のなくなった人通りを復活させたい。
- ・お客様が**歩きやすい道路**の方が**売上も上がる**。
- ・改善を目指しての**取り組みは必要**と感じる。
- ・お散歩コースとしての自由が丘はコロナ禍においても**活気があった**。“また来たいネ！”と**素敵な思い出になる街になるには必須の環境づくりの1つ**だと思う。
- ・方向性は良いが、**単に車を排除するだけでよいのか**、考える必要はある。
- ・道幅が狭く、歩行者にとっても運転手にとっても**事故の発生しやすい環境**になってしまっていると日頃から感じてる。
- ・**自転車が車とぶつからないか**と思う時があり、**少し制限が必要**だと思う。
- ・**住民の方が暮らしやすい街づくり**をしてもらいたい。

【どちらともいえないと回答した理由】

- ・お客様にとってはとても良いが、**通りによっては車の搬入等で支障が出るため、曜日や時間を工夫**する必要がある。
- ・**遠方からのお得意様や足の不自由な方**がご来店下さる時に困る。

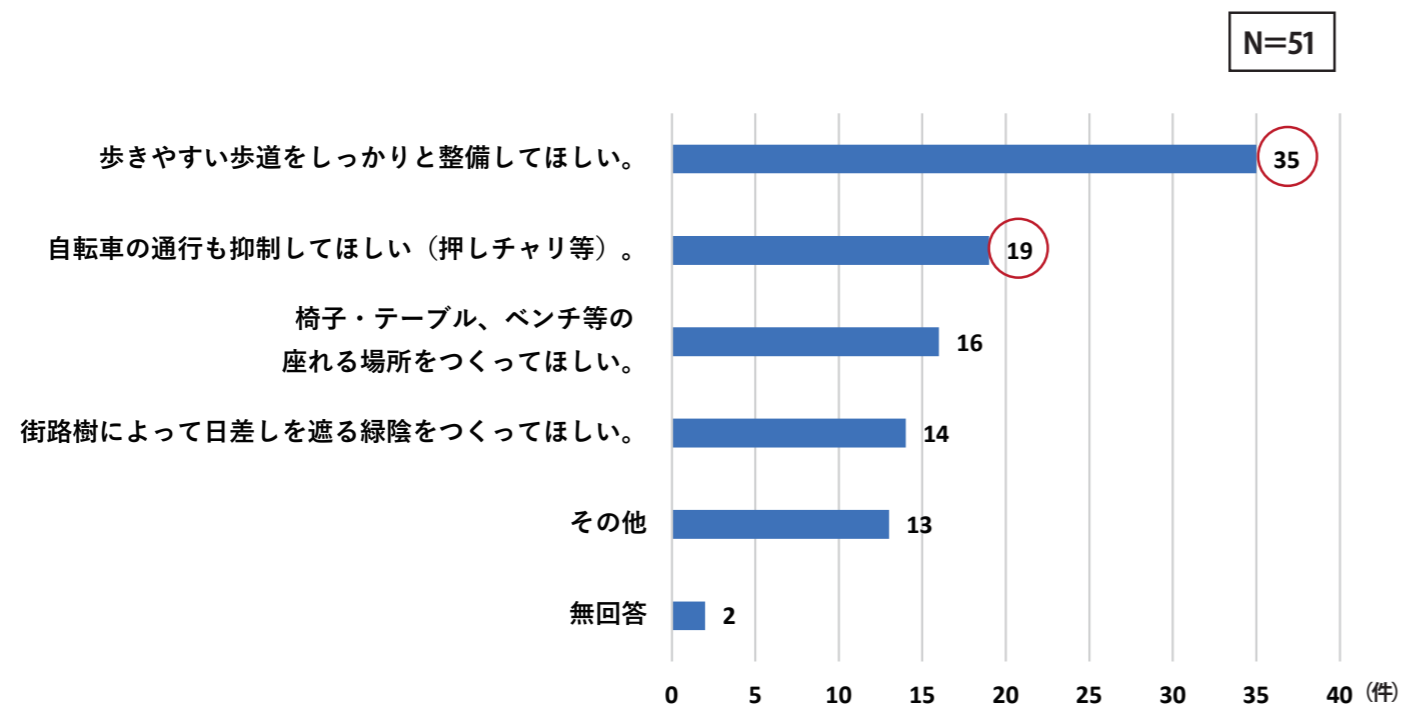
- ・「歩行者を主役」は良いが、**車も自転車も必要な人がいる**。歩行者、自転車、自動車（歩道、駐輪場、駐車場の整備など）が共存または、**利用エリアの設定**ができるなど街全体を見た設計図を検討してほしい。
- ・**テーブルや椅子を置いて飲食してもらうようにすると、飲食店に人が入らなくなる**ので店も潤うようにしてほしい。
- ・人通りが少ないので、行ってほしいと思うが、**ビル敷地内の椅子などはテナントのお客様の為の椅子なので、区別が必要**。ゴミなどはどうするのか？**駐輪禁止の徹底**が必要。
- ・**少し広い道になると子供の送迎車が停まっていたり、車がスピードを出して止まってくれなかつたりするので、対策**してほしい。
- ・**今でも十分に「歩行者を主役とした街」**になっていると思う。

【やめてもらいたいと回答した理由】

- ・**エリア内に居住している**ので、**車両通行ができないと困る**。
- ・高齢の両親が歩行困難で目が不自由なため、**自家用車・タクシー・配達車（食料品）が自宅の前まで来ることは必要不可欠**。タクシーも自由に呼べなくなる。
- ・**テーブル・椅子を路上に設置するのはやり過ぎ**である。通行証でエリア内に入ったとしても車が通れない。「歩行者を主役」とした安易な理想ばかり追うのではなく、目黒区政はもっと**そこに住んで生活を営んでいる住民の基本的な生活の形**（車が**必要不可欠な**こともそのひとつ）も**考慮すべき**。

Ⅲ. アンケート結果（サンセットエリア内ビルオーナー・テナント）

Q3. 歩行者を主役とした街のあり方についてお考えをお聞かせください



【その他の主な意見】

- ・大きく整備された道よりも、今までのような小路の方が人はワクワク探りながら歩き、それが自由が丘の魅力だったと思う。
- ・歩道だけでなく、全ての道路の舗装を高品位にして欲しい。舗装表面がつぎはぎ、ザラザラ、ガタガタしているより、ツルツルのほうがよい。
- ・歩行者を主役とした街づくりを行うのであれば、車が通行可能なゾーンの明確化と、広く周知を図っていく必要がある。
- ・自転車利用が多い街だが、駐輪場を使用せず店舗前に一時駐輪する方が多い。他の方もご覧になる商品の真ん前に停める方も多いため、車だけではなく、駐輪も少しまとまった停める場所がわかりやすく増えても良い。ベビーカーや配送業者の方が困っているのを見かける。
- ・乳母車が2～3人組で道路を広がって歩かれる。乳母車の対応も考えてほしい。
- ・電柱が歩道を狭めている場所をなくす。
- ・駐輪場の整備。
- ・喫煙者のお客様が困っている場面がよくあるため、しっかりと喫煙場を設置する必要がある。
- ・エリア内に居住していない自由が丘町会の人々によって、以前から居心地の良い場所づくり（イス等の設置）とは言っているが、夜になればそういった場所に人が溜まり、風紀が乱れ（飲酒の場）、夜中騒ぎ、ビル周辺が汚されることが全くわかっていない。

など

自由記述

- ・今回の実験では、車を気にせず安心して買い物や御食事ができて良かった。
- ・仕事以外でも家族で買い物に自由が丘に来るが、車が危ないのでいつも買い物向きの街ではないと思っていたので、とても良いと思う。
- ・車の通行量が多いので難しいと思うが、歩行者の安全を考えたまちづくりには賛成。今後実行されるのなら、看板やネットでしっかりと認識してもらうことが大切だと思う。
- ・日曜だけでなく、土曜日も車両規制をかけて歩行者天国にしてほしい。
- ・平日はトラックの搬入が多いため、非常にキケンと感じている。
- ・飲食店としては、食材や物販等の出入りもあるため、上手く時間帯を分けて、歩行者天国等は積極的に実施してもらいたい。
- ・取組はとても良いと思うが、改善点もいくつかある。土曜日と日曜日は特に人が多いため、平日の取組とは違うと思う。
- ・昔の自由が丘を壊さずに素敵な未来の街にしてもらいたい。
- ・住区センター前の施設への子供の送迎車が時間によっては他の車の通行の邪魔になっていたりと、歩行者の安全のさまたげになっている。
- ・ビル敷地内の椅子はビルテナントのお客様専用のため、その他の方の飲食や長時間の利用はやめてもらいたい。道路に設置された椅子・テーブルとの差別化をはっきりしてほしい。
- ・自転車を押して歩いてもらうのは大変良い。
- ・建物裏の路上に自転車を停めている人が多くとても邪魔である。駐輪禁止を徹底してほしい。
- ・自転車も多く自転車置き場がないため、その辺に置きっぱなしになるのがすごく気になる。年配の方も多いため、もう少し自転車置き場を作ってほしい。
- ・電動アシスト付きの自転車が、スピードも出る。
- ・街全体でのイベント事をもっと増やしてほしい。
- ・あちこちにゴミを捨てていて、自由が丘の歩行者の方のマナーがなってない。歩行者主役にするなら、テーブル、椅子のまわりなどもきれいに出来るように考えてもらいたい。